



2009年10月27日  
株式会社アイエムエヌ

**『IMN Config Reporter』『IMN Visual Monitor Lite』発表のお知らせ**  
～ ポリシー報告書の作業軽減ツールとリモート監視サービスを提供 ～

株式会社アイエムエヌはウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：本富 顕弘）製品でFirebox eシリーズWatchGuard XTMシリーズで利便性の向上を目的とした『IMN Config Reporter for Firebox』と24時間のリモート監視・管理を目的とした『IMN Visual Monitor Lite』2製品を発表します。

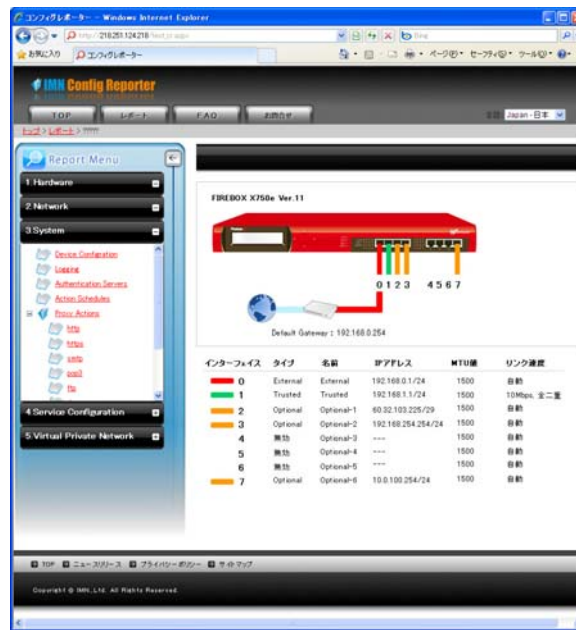
■ 『IMN Config Reporter for Firebox』はウォッチガード・テクノロジー社Firebox製品のコンフィグレーション情報をビジュアルなレポートで生成します。WatchGuard Firebox製品は強力なセキュリティ機能を実装し高度なネットワークセキュリティ設定が可能です。『IMN Config Reporter for Firebox』はネットワークセキュリティ設定の「見える化」を実現し見やすい設定レポートを作成することで仕様書作成や設定確認の作業時間を大幅に短縮できコスト削減が実現できます。

■ 『IMN Visual Monitor Lite』は企業ネットワーク及びセキュリティ運用状況を24時間リモート監視・管理を可能にします。昨今、ネットワークセキュリティの脅威は深刻を増すばかりです。セキュリティ管理を行う担当者にとって大きな負担になりつつある中で、『IMN Visual Monitor Lite』はネットワーク及びセキュリティ状況の24時間監視を行い、ネットワークに異常が発生した場合やセキュリティの脅威が発生した場合には、担当者へすみやかに通知し管理者の負担を大幅に削減が可能です。また弊社製品の「SECUREFORCE」で定評の「見やすい画面」や「使いやすい操作性」を『Visual Monitor Lite』にも同様に採用しました。

『IMN Config Reporter for Firebox』『IMN Visual Monitor Lite』の提供時期は平成21年12月中旬を予定しています。



## 『IMN Config Reporter for Fireboxの画面例』



※IMN Config Reporter for Firebox開発中画面です

**■ 株式会社アイエムエヌについて**

株式会社アイエムエヌ（本社：大阪市北区堂島、代表取締役社長：射場雅弘）は1994年に携帯電話販売事業を主とし創業し、以来、「個性と創造」を理念に、優良企業から信頼を得て、きめ細やかなサービスをお客様に提供する会社として成長を続けています。2007年2月にウォッチガードと正規代理店契約を締結し、日本国内におけるウォッチガード製品の販売およびサポートを行っています。高い技術力をいかし、携帯電話及びこれと連動するシステムの企画、開発、運営により、お客様に便利で快適な職場環境を提供しているほか、バイオメトリクス認証と連動するシステムの企画・開発も行なっています。

→ 詳細はウェブサイト <http://www.imn.co.jp> をご参照ください。

**■ ウォッチガード・テクノロジー社について**

WatchGuard Technologies は、1996年よりネットワーク・セキュリティ・アプライアンスにおけるテクノロジー・リーダーとして、信頼性が高く、管理し易いセキュリティ・ソリューションを全世界の企業に提供しています。WatchGuard Firebox は、アプリケーション・プロキシ技術に基づくマルチレイヤーの高度なセキュリティを実現し、導入・運用、サポートのし易さ、高い費用対効果を提供します。WatchGuard は株式非公開企業で、本社は米国ワシントン州シアトルにあり、北米、ヨーロッパ、アジアパシフィック、ラテン・アメリカに支社があります。日本法人であるウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社は、2000年に設立。多くのパートナーを通じて、アプライアンスの販売のみならず、マネージド（管理）サービスも提供しています。日本市場では、中堅・中小企業のセキュリティの「見える化」、セキュリティとネットワークの「管理」など拡大するニーズに対し、ソリューションを提供しています。

→ 詳細はウェブサイト <http://www.watchguard.co.jp> をご覧下さい。